

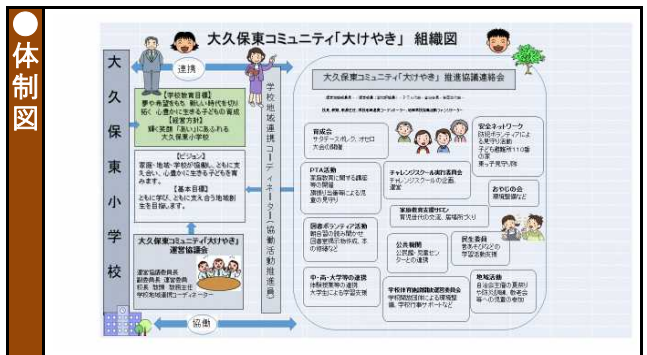
こんな活動です

心豊かに生きる子どもたちの笑顔のために！ ～ともに学び、支え合う大久保東コミュニティ「大けやき」～

埼玉県さいたま市	●活動名 大久保東コミュニティ「大けやき」	●関係する学校名 さいたま市立大久保東小学校
----------	--------------------------	---------------------------

協働活動開始年度	平成 24 年度	関係学校数	1 校	のべ学級数	24 学級	のべ児童・生徒数	715 人
活動区分	学校支援活動	—		地域人材育成			
	地域未来塾	放課後子供教室		外部人材を活用した教育支援活動			
統括的な地域学校協働活動推進員等の数	配置人数		地域学校協働活動推進員等の数		配置人数		
	—		—		1人		
学校運営協議会	指定・設置日	ボランティアの数	延べ登録人数	企業・NPO等との連携	有		
	平成31年4月1日設置予定	—	1019人	—	—		
参考URL	http://okubohigashi-e.saitama-city.ed.jp/index.html						

●連絡先	さいたま市立大久保東小学校	☎ 048-852-3065
------	---------------	----------------



●活動の概要・経緯
学校の思いを中心とした、地域ぐるみで子供たちを育む既存の学校支援組織を改編し、学校と家庭及び地域のパートナーシップのもと双方向の連携・協働活動組織である『大久保東コミュニティ「大けやき」』を構築し、様々な活動を展開している。家庭・地域・学校が協働し、ともに学び、ともに支え合う地域創生と心豊かに生きる子供を育むことを共通の目的とし、地域学校協働活動を推進する組織として推進運営委員会、推進協議連絡会を設置した。また、平成31年4月からコミュニティ・スクールが導入されることで、地域ネットワークの拡充と地域学校協働活動の充実のためのコミュニティづくりを形成する中心的役割を担うのが『大久保東コミュニティ「大けやき」』となる。「学校を核とした地域づくり」を目指して、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働して行う様々な活動に取り組んでいる。

●活動の特徴・工夫

【地域学校協働活動としての特徴的な取組】

- ①多様な学校支援「東っ子サポーターズ」:「チャレンジスクール東っ子」・子供の居場所づくりを目的としたスクールの企画・運営ボランティア。「東っ子見守り隊」・保護者の自主運営による子供の見守り活動。「東っ子学習タイムボランティア」・地域の方や保護者、学生による学習支援活動。「図書ボランティアえがおの会」・読み聞かせや図書室の環境整備、本の修繕。「おやじの会」・学校行事準備、片づけや施設の修繕活動。
- ②地域学校協働活動推進協議連絡会の実施:年2回の開催。「東っ子サポーターズ」が参加し、情報交換や「熟議」を行い、地域に関する課題等を協議する。
- ③授業における地域講師:6年生社会科「能楽教室」、2年生生活科「生き物の育て方」、特別支援学級の「野菜づくり」等。

【実施に当たっての工夫】

学校地域連携コーディネーターが中心となり、推進運営委員会や推進協議連絡会を開催し、地域学校協働活動の取組に関する情報交換や、学校や地域の課題について協議している。また、学校の一方的な思いだけの支援にならないよう、連携・協働活動の更なる推進と円滑な運営をサポートする「地域学校協働活動ファシリテーター」を配置し、ボトムアップを図った。ファシリテーターは保護者・地域の意向やアイデアを聴取・調整して運営参画する役割を担っている。さらに、『大久保東コミュニティ「大けやき」』の意図や地域学校協働活動を理解してもらうために、活動の実施例を掲載した『大久保東コミュニティ「大けやき」情報館』を発行し、保護者や地域、教職員に配布し、周知している。

●地域学校協働活動を実施しての効果・成果

豊富な人材が多い地域の特性を活かした地域学校協働活動を実施することによって、学校の授業ではなかなか実施できない体験活動や、地域学習支援、環境の整備等が進むと同時に、「地域に開かれた学校」が具現化した。また、保護者や地域の方々が積極的に地域学校協働活動に関わることで、学校への関心が深まり、多種多様なボランティア団体が自主的に発足した。生涯学習の視点からも、子供も大人も、ともに学び、ともに支え合う地域ネットワークの形成が確立しつつある。

●その他

地域講師の活動として、特別支援学級で「地域野菜名人」による夏野菜を育てる授業を行った。また、子供の居場所づくりとして放課後と土曜日にチャレンジスクール「東っ子」を開催し、ものづくり・スポーツ・理科実験等の多様な体験活動を展開している。



で地域で、地域住民の協力により、特別支援学級に地域野菜名人による授業が行われた。



地域の介護施設を訪問し、体験活動を行った。地域の高齢者との交流を促す活動として実施された。